

小学校第6学年 外国語科学習指導案

1 単元名 I like my town. (We can! 2 Unit 4)

2 単元について

(1) 教材観

本単元は、自分たちの住む地域にある施設、ない施設を知り、地域に何が必要なのかを考え、英語を使って表現する力を養う。また、「Let's Read and Write.」で書いた文や「Activity」にあるモデル文を参考に、自分たちが住む地域のミニポスターを英語で作成する。社会科や国語科（「ようこそ、私たちの町へ」）、総合的な学習の時間（「〇〇の自然」「里山の環境」「米をつくろう」）で学習した内容と関連させながら、自分たちの町にある施設を英語で表現することによって、英語をより身近に感じることができると考える。また、できあがったミニポスターを校内に掲示することで、児童の成長が目に見える形で分かるものとなり、達成感に繋がると考える。

(2) 児童観

本単元では、地域にある施設とない施設について、「We have ~.」「We don't have ~.」で表現する活動を行う。児童はこれまでに、アルファベットの文字遊びや教科を尋ねる活動で、「Do you have ~? Yes, I do. / No, I don't.」「What do you have ~?」「I have ~.」といった表現を学習している。

また、1学期の国語科で、町を紹介するパンフレットを作成している。そこでは、町のよさを「自然豊か」「国立公園がある」「駅や病院があって住みやすい」などと感じている一方、「遊ぶ施設が少ない」という意見が出ていた。児童は町にある施設とない施設を理解しており、これまでの学習や実生活と照らし合わせて活動することができると考える。

(3) 指導観

指導にあたっては、児童が安心して英語を声に出せるよう、表現の確認を繰り返し行う。活動の指示や説明は担任が端的に行うようにし、ALTやデジタル教材を活用して繰り返し聞いたり発音したりして、音に十分慣れ親しませるようにする。また、児童が英語を使ってやりとりができたことに達成感を味わったり、楽しさを感じたりできるよう、教材や活動の工夫を取り入れていく。身近に感じられたり視覚的に楽しめたりする教材・教具や、ゲーム・音楽などと組み合わせる活動を行い、「伝え合える」喜びを味わわせるようにする。

3 本学級の児童について

(省略)

4 単元の目標

- (1) 進んで、地域のよさや課題などについて自分の考えや気持ちを伝え合おうとする。
【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】
- (2) 地域にどのような施設があるのか、また欲しいのか、さらに地域のよさを表す表現に慣れ親しむ。また、書くことに慣れ親しむ。
【外国語への慣れ親しみ】
- (3) 日本語と英語の語順の違いに気付く。
【言語や文化に関する気付き】

5 単元の評価規準

- (1) 進んで、地域のよさや課題などについて自分の考えや気持ちを伝え合おうとしている。
【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】
- (2) 地域にどのような施設があるのか、また欲しいのか、さらに地域のよさを表す表現や書くことに慣れ親しんでいる。
【外国語への慣れ親しみ】
- (3) 日本語と英語の語順の違いに気付いている。
【言語や文化に関する気付き】

6 人権教育上のねらい（普遍的な人権課題「共感と連帯感」）

○相手の立場や心情を受け止めながら、協力して物事に取り組もうとする態度を養う。

7 人権教育上の視点

○誰とでも分け隔てなく課題を考えたり、教えあったりするなど、課題解決に向けて協力して取り組むことができる。（技能）

8 指導計画と評価規準

時	○目標 ・活動	評 価				
		コ	慣	気	評価規準	評価方法
1	<p>○地域にある施設、ない施設について伝え合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Small Talk 学校にある物、ない物 ・ Let's Listen 1 町の様子を説明している音声を聞いて、誌面にある6つの絵のうち当てはまるものを選ぶ。 ・ Let's Play 1 町の様子を聞いて、相手が選んだ町がどれかを考えて答える。ペアで町にあるものを伝え、どの町かを当てる。 ・ Let's Play 2 施設の名称を確認する。指導者が言う施設 	○			◎地域にあるもの、ないものについて聞き、番号を記入している。	<ul style="list-style-type: none"> ・行動観察 ・記述分析 ・振り返りカード点検

	<p>名を聞いて誌面にある施設の絵を指さす。</p> <p>・ Let's Listen 2</p> <p>3人の話を聞いて、その地域にあるものをさがし、誌面の表に○を記入する。</p> <p>・ Let's Chant</p>				
2	<p>○地域にはどのような施設があるか、ないかについてやり取りをする。</p> <p>・ Small Talk</p> <p>自分の町にある施設、ない施設</p> <p>・ Let's Talk</p> <p>町にあるとよいと思う施設を選び、ペアを組み施設があるかないかについて交流する。</p> <p>・ Let's Read and Write</p> <p>音声を聞きながら読んだ後、ワークシートのワードボックスから自分の町にある施設とない施設を選んで書き写す。</p> <p>・ Let's Chant</p>	○			<p>◎地域にはどのような施設があるか、ないかについて聞いたり言ったりしている。</p> <p>・行動観察 ・振り返り カード点検</p>
3	<p>○自分が住んでいる地域のよさについて、理由を付けて言ったり、聞いたりする。</p> <p>・ Small Talk</p> <p>自分の町のどんなところが好きか。</p> <p>・ Let's Listen 3</p> <p>登場人物が自分たちの住んでいる地域について話しているのを聞き、誌面に聞き取った必要な情報を記入し、表を完成する。地域のよさを表現する方法を理解する。</p> <p>・ Let's Talk</p> <p>指導者のモデルや、指導者とのやり取りを聞いたことを参考に、ペアで地域のよさを伝え合う。</p> <p>・ Let's Chant</p>			○	<p>◎地域のよさについて、理由を付けて話す英語を聞いて、内容に合うよう表を完成させている。</p> <p>◎自分が住んでいる地域のよさについて、理由を付けて話している。</p> <p>・行動観察 ・記述分析 ・振り返り カード点検</p>
④ 本時	<p>○地域にあって欲しい施設について聞いたり言ったりできるとともに、施設があるかないかについて伝え合う。</p> <p>・ Small Talk</p> <p>持っているもの、持っていないもの</p> <p>・ Let's Watch and Think 1</p> <p>登場人物がそれぞれの地域について説明</p>	○			<p>◎地域に施設があるか、ないかについて伝え合っている。</p> <p>・行動観察 ・記述分析 ・振り返り カード点検</p>

	<p>し、欲しい施設について話す映像を視聴して分かったことを記入する。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Activity 1 紹介例を聞き、町にある施設とない施設について発表する。 • Let's Chant • Let's Play 3 ポインティングゲームをする。 					
5	<p>○地域について話される英語を聞いて、その内容とそれについての意見がわかる。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Small Talk 町にあって欲しいもの • Let's Read and Write 音声を聞きながら読んだ後、ワークシートのワードボックスから自分の町に欲しい施設を選んで書き写す。 • Let's Chant • Let's Watch and Think 2 映像資料を視聴し、登場人物たちがどのように自分たちの地域を紹介しているかを聞き、それについての登場人物の感想をまとめる。 		○		◎感想を聞いて理解し、表にまとめている。	<ul style="list-style-type: none"> ・行動観察 ・記述分析 ・振り返りカード点検
6	<p>○自分たちが住む地域について話したことを目的意識をもって書き、自分の考えを話す。</p> <p>○短い話を聞いて内容を理解し、英文を繰り返して言い、英語の音を意識し、文字の読み方が分かる。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Let's Chant • Activity 2 オリジナルパンフレットを作成して発表する。 • STORY TIME デジタル教材で絵本の読み聞かせを複数回聞く。音声の後に続いて言う。 	○	○		<p>◎自分たちが住む地域について、自分の考えを発表している。</p> <p>◎短い話を聞いておおまかな内容を理解し、英語の音を意識し、文字の読み方が分かっている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・行動観察 ・記述分析 ・振り返りカード点検

9 本時の学習（4／6時間）

（1）本時の目標

施設があるかないかについて伝え合う。【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】

(2) 本時の展開

※児：児童

担：担任

A：ALT

◎人権教育上の配慮

活動内容	児童の活動	チームティーチング		○指導上の留意点 ●教材・機器 ◆評価
		担任の活動	A L T の活動	
1 あいさつ	担：Let's start English class. 担：Hello, everyone. A：Hello, everyone. A：How are you? A：I'm ~. A：How is the weather today? A：What day is it? A：What's the date today?	児：Hello, Ms. ~ . 児：Hello, Lance. 児：I'm ~. And you? 児：It's ~. 児：It's Tuesday. 児：It's November		
2 Warm-up ・英語の歌 ・Small talk	・C D に合わせて歌える部分を歌う。 ・これまでに学習した表現に気付き、会話の内容を推測しながら聞く。	・児童と一緒に歌う。 ・実物を見せる。 担：I have colored pictures. Do I have? A：Yes. You have the colored pictures. 担：No. I don't have the colored pictures. I have black and white pictures. Do I have? A：Yes. You have the black and white pictures. 担：No. I don't have the black and white pictures. 担：I have no picture.	・児童と一緒に歌う。	●C D ・C D デッキ ○声を出している児童を褒める。 ○A L T とやりとりする時には、英語で相槌を打つようにする。 ○児童の様子を見ながら、ゆっくりはっきり話すようにする。

<p>3 Activity 1</p>	<p>【Let's Watch and Think 1】 P.29</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登場人物がそれぞれ住む町について説明し、欲しい施設について話す映像を視聴する。 ・分かったことをテキストの表に記入する。 ・回答を確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタル教材で3種類の映像を視聴させる。 ・複数回視聴させたり、ALTの発音を聞かせたりして、ポイントが聞き取れるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・聞き取りづらい単語や表現をゆっくり聞かせて児童の理解を補助する。 	<ul style="list-style-type: none"> ●デジタル教材
	<p>【Activity 1】 P.31</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Yuta の紹介例を聞き、町にある施設とない施設を確認する。 ・Yuta の例を参考に町にある施設とない施設について考え、ワークシートに記入する。 ・友達と発表し合う。 <div data-bbox="384 1346 663 1462" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>Hi, We have ~. We don't have ~.</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタル教材で聞かせる。 ・分かったことや聞こえた表現を確認しながら繰り返し聞かせる。 ・第2時で学習した内容を想起させる。 ・ALTとデモンストラーションをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童が発表した単語や表現を聞かせる。 ・担任とやりとりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆地域に施設があるかないかについて積極的に伝え合おうとしている。【関・意・態】 ◎全員が相手に分かる表現で発表できることを目指して、互いに協力して取り組むように伝える。(技能)
	<p>【Let's Chant】 P.29</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リズムに合わせてチャンツを言う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタル教材で「ゆっくり」バージョンを流す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・聞き取りづらい表現をゆっくり言う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○言えるところや声に出すことが増えたことを称賛する声かけをする。
<p>4 Activity 2</p>	<p>【Let's play 3】 P.30</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ポインティングゲームをする。 ・ビンゴゲームをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ゲームを始める前に、10種類のことやものについて言い方や内容を確認させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・10種類のことやものについて言う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○好きかどうかを Do you like ~? と尋ね、次の活動に繋がるようにする。 ●絵カード

5 振り返り	・授業の振り返りをする。	・新しく学習したことや、できるようになったことに気付かせる。		
6 あいさつ	担 : That's all for today. Stand up. A : Goodbye. A・S : See You Next Time.		・動作を入れる。	

10 板書計画

